

究極の質問 ① 魔法の神様

魔法の神様があなたに言いました。

「人生をすべてリセットできます。

明日からは何のしがらみもなく、新しい人生をおくることができます。」

あなたはどんな人生をおくりますか？

もしもう一度、人生をやり直せるとしたら……パソコンや携帯ゲームのように、リセットボタンを押すことができたなら、あなたはどんな人生をおくりますか？

今、目の前にリセットボタンが置かれています。真っ白な画用紙に絵を描くように、新しい人生を始められます。それは、どんな人生？

スポーツ選手？ お医者さん？ 看護師さん？ 学校の先生？ お花屋さん？ パン屋さん？ すてきなお嫁さん？ どんな人生をイメージするかはあなたの自由です。

都会で生活するのも、田舎で生活するのも、遠い異国の地で生活するのも、あなたの自由です。人から好かれる人間になるのも、人から嫌われる人間になるのも、あなたの自由です。自分勝手な人間になるのも、世の中の役に立つ人間になるのも、あなたの自由です。これまでと同じ人生をおくるのも、まったく違った人生をおくるのも、あなたの自由です。

自分の夢を探す時に、多くの人はこれまでの経験・しがらみにとらわれてしまいます。スポーツ選手になるなんて無理！ お医者さんになるなんて無理！ 異国の地で生活する

なんて無理！ これまでと違う人生をおくるなんて無理！……これでは、本当の夢は見つかりません。

本当の夢を見つけたければ、「その夢が実現できるかどうか？」は、後回しにすることです。「できるかできないか？」ではなく、「実現したいか実現したくないか？」で考えましょう。「そんなの無理！」という言葉をなくして、まずは本当にやりたいことを見つけてみましょう。

「もし、リセットボタンを押せるとしたら……」という質問は、私自身が自分の人生を考える時に使った質問です。当時の私は、30歳代のサラリーマン。大手銀行に勤務していました。上司や同僚にも恵まれていましたし、定年まで勤めれば、安定した生活をおくることができましたでしょう。

でも、もしリセットボタンを押せるとしたら？ と考えると、違った人生を選ぶことに気づきました。安定はしていかないけれども、もつとやりがいがあったて、充実した人生を選ぶはず！ 新しい生き方が、見えてきました。会社を辞め、独立・起業の道を選びました。

会社を辞めてから8年以上経過しましたが、一度も後悔したことはありません。自分の望んだ未来に向かって進み、充実した日々をおくっています。

さあ、魔法の神様が、あなたの前に立ちました。

「人生をすべてリセットできます。」

明日からは何のしがらみもなく、新しい人生をおくることができます。」

「あなたはどんな人生をおくりますか？」